

# 周南から発信する 未来のカーボンニュートラル社会

2023年3月25日(土)13:15~16:10(12:45開場)

会場

周南市学び・交流プラザ 多目的ホール  
〒746-0016 周南中央町4番10号

※駐車場には限りがございますので、公共交通機関の利用や、乗り合わせでの来場にご協力ください。

参加無料  
要参加登録

定員

会場：200名、オンライン：500名

※会場参加、オンライン参加とも事前登録が必要です。  
※オンライン配信は、Zoomを利用します。



募集締切：3月24日(金)12時

2022年1月に設立した「周南コンビナート脱炭素推進協議会」では、カーボンニュートラルの実現と同時に市民の心の豊かさなども考慮し、我慢による実現ではなく、魅力あふれる社会の具現化を目指しています。

そのためには、社会実装の目的としてefficiency(効率)に加えてsufficiency(充足)の概念を加えるなど、従来の概念に縛られない地域社会の創成が必要です。

本シンポジウムでは、地域、コミュニティがともにカーボンニュートラルについて考えることを目的として、基調講演とパネルディスカッションを実施します。

## プログラム

- 13:15 開会挨拶 藤井 律子(周南市長/周南コンビナート脱炭素推進協議会会長)
- 13:20 基調講演「石油化学からバイオマス化学へ～集合知による迅速な実装～」  
小宮山 宏(株式会社三菱総合研究所理事長/  
一般社団法人プラチナ構想ネットワーク会長/東京大学第28代総長)
- 14:00 講演 「周南コンビナートの脱炭素化について」  
横田 浩(株式会社トクヤマ代表取締役 社長執行役員)
- 14:30 休憩
- 14:45 パネルディスカッション「周南から発信する未来のカーボンニュートラル社会」  
ファシリテーター 辻 佳子(東京大学教授/周南コンビナート脱炭素推進協議会副会長/  
化学工学会地域連携カーボンニュートラル推進委員会委員長)  
話題提供 堅達 京子(株式会社NHKインタープライズ「イグゼクティブ・プロデューサー」)  
山口 博光(大島干潟を育てる会 事務局長)  
パネリスト 講演者、話題提供者、地元高校生、周南市職員
- 16:00 閉会挨拶 松方 正彦(早稲田大学教授/公益社団法人化学工学会会長)

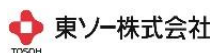
主催

周南コンビナート脱炭素推進協議会

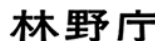
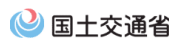
共催



協賛



後援



# 登壇者紹介



## 【基調講演・パネリスト】

小宮山 宏（株式会社三菱総合研究所理事長/一般社団法人プラチナ構想ネットワーク会長/東京大学第28代総長）

1944年12月15日生まれ  
東京大学工学部卒業、工学系研究科博士課程修了工学博士。同大学工学部 教授、工学部長、副学長を経て、2005年4月から東京大学総長。2009年4月より三菱総合研究所理事長。専門は化学システム工学。「地球が持続し、豊かで、すべての人の自己実現を可能にする社会」をプラチナ社会と定義し、「課題先進国」日本にプラチナ社会を実現し、人類社会を先導していくことを目指している。主な著書に、「地球持続の技術」（岩波新書1999年）、「『課題先進国』日本」（中央公論新社2007年）、新ビジョン2050（日経BP 2016年、英語中国語訳）。2020年瑞宝大綬章、2017年Sheikh Mohammed Bin Rashid Al Maktoum Knowledge Award（ドバイ知識賞）など受賞。



## 【講演・パネリスト】

横田 浩（株式会社トクヤマ代表取締役社長執行役員）

1961年、北海道札幌市生まれ。  
1985年に北海道大学経済学部を卒業し、徳山曹達株式会社（現 株式会社トクヤマ）に入社。ライフサイエンスや電子材料分野の営業部長を歴任し、2014年に執行役員、2015年から現職。2021年度を初年度とする「中期経営計画2025」を策定し、地球温暖化防止への貢献を計画の柱の一つに据え、エネルギー多消費型事業から電子・健康・環境分野への事業ポートフォリオ転換を図り、価値創造型企業としての成長を目指している。座右の銘は利他の心。



## 【話題提供・パネリスト】

堅達 京子（NHKエンタープライズ エグゼクティブ・プロデューサー）

1988年、NHK入局。報道番組のディレクターとして、クローズアップ現代やNHKスペシャルなどを制作。2006年よりプロデューサー。NHK環境キャンペーンの責任者を務め、気候変動や脱炭素、SDGsなどをテーマに数多くのドキュメンタリーを制作。2021年、NHKエンタープライズに転籍。NHKスペシャル「2030未来への分岐点」「1.5℃の約束いますぐ動こう、気温上昇を止めるために」などを制作。日本環境ジャーナリストの会副会長。環境省中央環境審議会臨時委員。文部科学省環境エネルギー科学技術委員会専門委員。福井県立大学客員教授。東京大学未来ビジョン研究センター客員研究員。主な著書に「脱プラスチックへの挑戦持続可能な地球と世界ビジネスの潮流」「脱炭素革命への挑戦世界の潮流と日本の課題」（山と漢谷社）



## 【話題提供・パネリスト】

山口 博光（大島干潟を育てる会 事務局長）

1950年福岡県生まれ  
1971年に久留米工業高等専門学校機械工学科を卒業し、出光興産株式会社に入社。主に、石油化学プラントのオペレーション、AI・最適化等のシステム技術開発に従事。2011年に出光興産株式会社を定年退職して以降、2012年～2018年に周南市大島西中浦自治会長を務め、2017年からは大島干潟を育てる会事務局長を務める。



## 【ファシリテーター】

辻 佳子（東京大学教授/周南コンビナート脱炭素推進協議会副会長/化学工学会地域連携カーボンニュートラル推進委員会委員長）

1988年東京大学工学部合成化学科卒業。1990年同大学院工学系研究科工業化学専攻修士課程修了。同年株式会社東芝入社研究開発センター、1996年カリフォルニア工科大学勤務を経て、1999年より東京大学大学院工学系研究科化学システム工学専攻研究員に。2006年に博士（工学）を取得。2007年より同専攻特任助教、2011年より東京大学環境安全研究センター准教授、2017年より同センター教授。2019年4月、同センター長に就任。

## 《会場位置図》



電車 JR新南陽駅から約500m 徒歩約10分  
車 山陽自動車道徳山西ICから約9km 所要時間約20分  
バス 「新南陽市民病院前」停留所から約150m 徒歩約3分

## 注意事項

- ・会場参加、オンライン参加とも事前登録が必要です。
- ・募集は先着順に、3月24日（金）12：00まで受け付けます。ただし、定員になり次第、期日を待たずに締め切る場合がございますのでご了承ください。
- ・当日、リアルタイムのオンライン配信をするため、画面に映りこむ可能性がありますのでご了承の上でご参加ください。
- ・Zoom、パソコン環境の設定は事前に行ってください。設置などの質問は受け付けていません。
- ・オンライン配信を視聴される方は、視聴いただく環境によって、ご覧いただけない場合や、音声がかかる場合があります。
- ・オンライン視聴にかかるデータ通信費等は視聴する方の負担となります。

## 問い合わせ

ホームページ <https://www.city.shunan.lg.jp/site/complex-decarbonization/93519.html>  
電話番号 0834-22-8837（9：00～17：00 土、日、祝を除く）  
周南コンビナート脱炭素推進協議会事務局（周南市商工振興課内）

